芦別市統計書

2024年版

芦　別　市

目　　次

ページ番号

利用にあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
あしべつの歴史 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2　3
目でみる芦別市 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

第１編　位置・気象（グラフ） 5
1　位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
2　標高・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
3　土地利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
4　気象状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
5　令和５年度月別気象状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

第２編　世帯・人口（グラフ） 9
1　世帯及び人口の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10　11
2　北海道の世帯及び人口の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12　13
3　国勢調査　全国、北海道及び芦別市の人口比較・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
4　国勢調査　道内都市別人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
5　国勢調査　地区別世帯数及び人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
6　国勢調査　産業別、１５歳以上就業人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
7　国勢調査　５歳階級別、男女別人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
8　国勢調査　産業別、５歳階級別、男女別１５歳以上就業者数・・・・・・・・・・ 19
9　国勢調査　産業別、従業上の地位別、１５歳以上就業人口・・・・・・・・・・・ 20
10　国勢調査　住宅の種類別、住宅の所有関係別世帯数・・・・・・・・・・・・・・ 20
11　国勢調査　地区別世帯及び人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
12　住民基本台帳道内都市別人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
13　人口動態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

第３編　産業・経済・観光（グラフ） 25
1　事業所の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
2　商業の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
3　工業の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
4　産業別、組織別、規模別事業所数及び従業者数・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
5　年別、業種別事業所数、従業者数及び販売額等・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
6　経営組織別、業種別工場数、従業員及び出荷額等・・・・・・・・・・・・・・・ 29
7　年別、業種別工場数、従業者数及び出荷額等・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
8　鉱業所出炭量の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
9　鉱業所月別出炭量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
10　農業の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
11　地域別、農業経営の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
12　年齢区分別農業従事世帯員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
13　家畜飼養の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
14　経営耕地規模別農家数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
15　家畜飼養農家数と頭羽数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
16　林野面積、蓄積量、伐採量調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
17　金融機関預金、貸付状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
18　農協貯金状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
19　酒類の販売数量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
20　健民センター利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
21　観光客入込数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
22　合宿者入込数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
23　観光施設別入込数（宿泊交流センター含む）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

第４編　教育・文化（グラフ） 41
1 幼稚園の概況・・・

第７編　土木・建築・住宅（グラフ） 73
1 市内の道路状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
2 公営住宅等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
3 住宅種類別着工状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
4 建築物、構造別着工状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76

第８編　運輸・通信（グラフ） 77
1 車種別自動車登録台数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
2 ＪＲ芦別駅乗客数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
3 郵便施設数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
4 電話加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81

第９編　上下水道（グラフ） 83
1 上水道の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
2 用途別使用水量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
3 下水道の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85

第10編　警察・消防（グラフ） 87
1 交通事故件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
2 非行少年件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
3 犯罪発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
4 犯罪検挙件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
5 火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
6 原因別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
7 救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
8 搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91

第11編　行政（グラフ） 93
1 一般会計予算及び決算の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
2 令和６年度一般会計予算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
3 令和６年度各特別会計予算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
4 令和６年度各企業会計予算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
5 令和５年度一般会計決算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
6 令和５年度各特別会計決算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
7 令和５年度各企業会計決算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
8 市税収入状況の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
9 普通会計決算歳出性質別内訳の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
10 市有財産の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100
11 最近の選挙の投票状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101
12 永久選挙人名簿登録者数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

利用にあたって

1　この統計書は、令和５年度を始めとした最近の市政全般にわたる資料を収録したものです。

2　この統計書は、市域内のものを主としていますが、内容により一部市域外のものを含めて掲載しています。

3　資料の出所は各表の右下欄外に掲載しています。

4　調査の時期、数値の単位等は、各表の右上欄外に掲載しています。

5　統計表を見るうえで注意する点は、各表の左下欄外に掲載しています。

6　数値の単位未満、平均値及び指数等の算出方法は、四捨五入を原則としたため、合計数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

7　各統計表中の符号は次のとおりです。

【－】・・・・皆無（零または該当数字がないもの）

【…】・・・・不詳（数字が得られないもの）

【０】・・・・単位未満（表単位に満たないもの）

【χ】・・・・該当数字が秘匿されているもの（統計法第 14 条）

【△】・・・・比較減

あしべつの歴史

明治

26年 山形県人佐藤伝次郎が歌志内からパンケホロナイ（常磐）に入植、芦別開基の人となる。

27年 石川県人沢口期一、富山県人兜谷徳平それぞれ一団を率いてパンケホロナイ（常磐）に入植。

30年 滝川村と奈江村を分割し歌志内村を設置、歌志内村字芦別となる。野花南～赤平間に殖民道路開さく。滝川警察署芦別巡査駐在所設置。

32年 下芦別郵便局開設。

33年 歌志内村より分村芦別村施行。北海道炭鉱鉄道会社上班渓御料地で枕木用材を伐採、芦別林業の起源となる。

大正

2年 滝川～下富良野間に鉄道開通。下芦別、野花南、奔茂尻の各駅設置。三菱合資会社石炭試掘。

3年 帝室林野局札幌支庁空知出張所を開設。

7年 野花南発電所操業開始。下芦別に電灯ともる。芦別炭鉱盤の沢で石炭採掘。

8年 奔茂尻発電所操業開始。

9年 上芦別駅設置。芦別炭鉱、芦別～盤の沢間に軽便鉄道を敷設。

11年 芦別郵便局、電話業務取扱開始。

昭和

3年 下芦別街大火（158戸焼失）。

4年 下芦別～新城間にバス運行開始。

8年 三菱鉱業不況のため休業。帝室林野局札幌支庁空知出張所を帝室林野局札幌支庁芦別出張所と改称。

9年 帝室林野局芦別出張所所管御料林を分割し上芦別出張所を設置。

13年 高根沢鉱業所開坑。

14年 三井鉱業所一抗開抗。

15年 三井鉱業所、芦別～西芦別間に鉄道敷設。

16年 町制施行。町立実科高等女学校設置。

17年 三井芦別専用鉄道、西芦別駅を設置し旅客列車の運転開始。

19年 明治鉱業、東芦別炭鉱を買収して開業。三井鉱業所二抗開抗。

22年 三井黄金抗、油谷炭鉱開抗。三菱鉱業事業再開。
帝室林野局芦別出張所、上芦別出張所を札幌営林局署及び上芦別営林署と改称。

23年 芦別町の紋章制定。実科高等女学校を芦別高等学校と改称。芦別農業協同組合設立。芦別厚生病院開院。芦別町警察署設置（自治体警察）。

24年 芦別商工会を芦別商工会議所として発足。

25年 芦別開町50周年記念式典。開町50周年史刊行。芦別厚生病院を町立に移管。

26年 「広報あしべつ」創刊。芦別電報電話局開局。

27年 労働会館設置。町立病院焼失。

28年 市制施行により「芦別市」誕生。芦別発電所操業開始。芦別保健所設置。

29年 市立芦別病院落成。札幌方面芦別警察署設置。

30年 芦別市消防本部、消防署設置。

32年 上芦別浄水場完成。本町、上芦別地区に給水開始。

33年 なまこ山し尿処理場完成。

37年 野花南アースサークル（現野花南周堤墓群）、黄金水松、芦別獅子舞を市文化財に指定。

38年 中西太次郎氏に初の名誉市民称号贈呈。明治鉱業所閉山。児童館設置。

39年 市の花にライラックを選定。三菱鉱業所閉山。三井鉱業所総合立抗完成。学校給食センター業務開始。

40年 油谷炭鉱閉山。国設スキー場開設。

41年 芦別保育園「よい子の家」を市立に移管。芦別振興公社設立。

42年 高根鉱業所閉山。第１回冬まつり開催。

43年 市民憲章制定。開拓記念碑建立。桜ヶ丘霊園完成。

45年 市総合計画基本構想策定。第1回芦別市民まつり開催。青少年会館設置。芦別レジャーランド開業。

昭和

46年 市営牧場開設。西芦別生活館設置。

47年 健民センター芦別温泉開設。上芦別保育所設置。

48年 青年センター完成。芦別市開基80周年・市制施行20周年記念式典を挙行。上芦別生活館設置。

49年 「芦別市史」刊行。野花南生活改善センター設置。

51年 市民会館落成。芦別なかよし保育園設置。

52年 「健康都市」宣言。芦別工業団地完成。

53年 農業用「野花南ダム」完成。

54年 福祉センター完成。国民宿舎完成。第二次芦別市総合計画策定。

55年 上芦別・野花南・滝里の各中学校が統合し、啓成中学校が開校。新城多目的研修センター完成。高齢者生きがいセンター完成。

56年 勤労者体育センター完成。市立ひまわり幼稚園開園。市立図書館完成。農村広場豊岡公園完成。

57年 芦別武道館改築。啓南多目的研修センター完成。

58年 浄化センター完成。「ふれあいの噴水」造成。芦別市開基90周年・市制施行30周年記念式典を挙行。
西芦別多目的センター完成。

59年 芦別小学校校舎改築。北大通に「平和祈念像」を設置。「星の降る里・芦別」宣言。

60年 知的障害者授産施設「双葉学園」開園。北日本自動車工学専門学校開校。黄金多目的研修センター完成。

61年 星の降る里・シンボルタワー完成。陶芸センター完成。常磐多目的研修センター完成。学校給食センター完成。

62年 「防犯都市」宣言。道道夕張芦別線全面開通。保健センター完成。市立芦別病院新院舎完成。ヘルスセンター星遊館完成。

63年 環境庁から「星空の街」の認定を受ける。野花南小学校校舎改築。上芦別多目的研修センター完成。「株式会社星の降る里芦別」創立。芦別商業高等学校と芦別工業高等学校を統合した芦別総合技術高等学校開校。芦別レジャーランドが「㈱北の京芦別」に社名変更。

平成

元年 北の京芦別の北海道大観音像完成。芦別温泉スターライトホテル完成。芦別市斎場完成。道道旭川美瑛芦別線着工。三井芦別鉄道廃止。芦別畜産振興公社設立。

2年 常磐小学校校舎改築。油谷体育館完成。空知川ラベンダーの森ゴルフコース開業。黄金水松が新・日本名木百選に選定され、名木ベスト10に入る。カナディアンワールドがオープン。第3次芦別市総合計画を策定。

3年 芦別市国際交流協会発足。Ｂ＆Ｇ財団芦別海洋センター(プール)オープン。芦別農協と京都生協が協同組合間協同・産地直送協定締結。滝里駅廃止。

4年 芦別温泉が新築移転。観光物産センターオープン。滝里ダムコンクリート初打設。三井芦別鉱業所閉山。本町の一部で下水道供用開始。奔茂尻発電所閉所。

5年 道道夕張・芦別線、開発道路旭川・美瑛・芦別線が国道452号に昇格。芦別市ごみ処理センター完成。
スタープラザ芦別が「道の駅」認定。星の降る里百年記念館オープン。市の花をライラックからユリに改定し、新たに市の木にミズナラ、市の鳥にシジュウカラを選定。開基100周年・市制施行40周年記念式典挙行。カナダ国シャーロットタウン市と姉妹都市提携。星の降る里大橋建設着工。芦別緑泉団地完成。頼城多目的研修センター完成。

6年 Ｂ＆Ｇ財団芦別海洋センター（プール）が同財団より市に無償譲渡。西芦別地区簡易水道事業着工。

7年 芦別営林署に上芦別営林署が統合。北海道営林局森林技術センター設置。資源ごみ保管施設完成。新・第３次芦別市総合計画策定。

8年 本町地区生活館完成。旭ヶ丘公園整備完工。滝里ダム発電所工事着工。総合福祉センター別館完成。新芦別大橋完成。西芦別中学校校舎改築。頼城中学校閉校。

9年 保健福祉施設すばる完成。

あしべつの歴史

平成

10年 全日本女子バレーボールチームのホームタウン強化合宿地に承認、合宿開始。黄金小学校閉校。芦別市社会福祉事業団設立。油谷体育館にトレーニングセンター完成。健民センターオートキャンプ場完成。芦別市陸上競技場が完成。

11年 芦別営林署が廃止され、空知森林管理署芦別事務所へ名称を変更。滝川公共職業安定所芦別出張所廃止。星槎国際高等学校開校。滝里ダム試験たん水開始。カナディアンワールドが市営公園として開園。峠山に入山規制。西芦別浄水場が完成。滝里発電所が運転を開始。滝里ダムが完成。川岸大橋が完成。

12年 野花南周堤墓群と滝里遺跡の遺物が道文化財に指定される。旧干場家れんが倉庫と新城仙台山の三本ナラを市指定文化財に指定。滝里ダム資料館（現滝里ダム防災施設）が開館。あしべつ宿泊交流センターが完成。第４次総合計画を策定。総合体育館が完成。

13年 ＪＡ芦別市がＪＡたきかわと合併。滝川保健所芦別支所が廃止。滝里湖オートキャンプ場にコテージ６棟が完成。北海道営林局森林技術第一センターが廃止。観光公式ホームページを開設。

14年 頼城小学校閉校（西芦別小学校に統合）。星の降る里大橋が完成。黄金水松が北海道指定文化財天然記念物に指定。市公式ホームページが完成。子どもセンターつばさが完成。生きがいデイサービスセンターが完成。

15年 なまこ山球場が完成。芦別110周年･市制施行50周年記念式典挙行。新城小学校閉校（芦別小学校に統合）。市立ひまわり幼稚園閉園。

16年 星槎大学開学。なまこ山パークゴルフ場北コースが完成。

17年 新炭山川橋が完成。なまこ山パークゴルフ場南コースが完成。

18年 啓南大橋大規模改修工事完工。芦別市芸術文化交流館が完成。ケアハウスあしべつが完成。西芦別中学校閉校（啓成中学校に統合）。芦別総合技術高等学校閉校。

19年 芦別慈恵園のサテライト型居住施設「かざぐるま」が開設。星槎総合教育研究所開所。株式会社星の降る里芦別の破産。

20年 星槎大学（旧頼城小学校）校舎及び体育館が国の登録有形文化財（建造物）に登録。北日本自動車専門学校が専門学校北日本自動車大学校に校名変更。芦別市財政健全化計画がスタート。平班橋開通。まちづくり基本条例、住民投票条例、環境基本条例がスタート。

21年 環境基本計画がスタート。旧三井鉄道炭山川橋梁が国の有形文化財選定物に登録。

平成

22年 第５次総合計画がスタート。

23年 空知大滝瓜穴群が北海道天然記念物に指定。緑ヶ丘小学校閉校（芦別小学校に統合）。

24年 定住促進条例施行。市栄誉賞を創設。

25年 芦別120周年･市制施行60周年記念式典挙行。常磐小学校閉校（芦別小学校に統合）。野花南小学校、西芦別小学校閉校（上芦別小学校に統合）。健民センター施設群へ木質チップボイラー導入。

26年 芦別市消防本部（消防署）が滝川地区広域消防事務組合に加入。中空知５市５町による「定住自立圏形成協定」に調印。

27年 滝川地区広域消防事務組合芦別消防署総合庁舎完成。消防･救急無線デジタル化。

28年 であえーる緑幸団地Ａ棟完成。

29年 上芦別町及び頼城町にリニューアブル･ジャパンによる大規模太陽光発電所が完成。

30年 芦別みどり幼稚園付属保育園リリーが完成･開園。㈱ビックボイスが上芦別町に事業所を開設。

令和

元年 芦別温泉スターライトホテルと星遊館がリニューアルオープン。市営のカナディアンワールド公園を廃止。旧三井芦別鉄道炭山川橋梁と旧頼城小学校校舎･体育館を構成文化財の一つとする「炭鉄港」が日本遺産に認定。

2年 あしべつ宿泊交流センター２号館が完成。民間団体によりカナディアンワールド公園が再開。国設芦別スキー場が休止。第６次総合計画スタート。

3年 中央バス芦別･旭川線が廃止。上金剛山の新展望台が完成。常磐多目的研修センターに芦別消防団第二分団の施設を統合し運用開始。旧健民センターオートキャンプ場跡にグランピング施設「ザランタン芦別」がオープン。

4年 国設芦別スキー場（１月再開。同年７月、指定管理者撤退により再休止）。芦別温泉スターライトホテル向かいにグランピング施設「スターグランピング」がオープン。

5年 ゼロカーボンシティ宣言。道の駅スタープラザ芦別に大型複合遊具設置。芦別130周年･市制施行70周年記念式典挙行。

6年 啓成中学校閉校（芦別中学校に統合）。芦別･新城線本格運行開始。

「芦別」の語源には、「ハシュペッ」低木の中を流れる川、「アシペッ」立つ･川の二つがあるといわれています。

北海道生活環境部発行「アイヌ語地名リスト」（平成１３年発行）より

明治２６年に佐藤伝次郎が入植して以来、農業・林業・石炭産業を中心に発展してきました。

特に、石炭産業が栄えたころは、人口が最高７万５千人余りに達しました。しかし、その後はエネルギー革命の影響などから、坑内堀りとして最後の炭鉱であった三井芦別鉱が平成４年に閉山。今日では、人口も１万２千人弱に減っています。

主要産業が厳しい状況におかれた中で、市は、こうした状況に歯止めをかけ、まちを再活性化させるために、観光基盤の整備やスポーツ合宿の振興に取り組んでいます。

観光面では、昭和５９年の「星の降る里・芦別」宣言以来、本市の特産品を定期的に送る「星の降る里村民」の募集を行い、全国に芦別市の名を広めてきました。こうした中､芦別温泉星遊館・スターライトホテルなどの健民センターエリア、観光物産センターと星の降る里百年記念館からなる「道の駅」スタープラザ芦別エリア、小動物園のある旭ヶ丘公園、滝里湖周辺に整備したオートキャンプ場などの充実した施設をもとに観光戦略を推進しています。また、健夏まつりなど、本市独自のイベント展開により交流人口の拡大を目指しています。

さらに、全日本バレーボールチームのホームタウン合宿地に認定されたことなどから､「合宿の里構想」を積極的に推進。「なまこ山総合運動公園」や「あしべつ宿泊交流センター」などを拠点とし、合宿を通したまちの活性化に努めています。

こうした状況の中、第６次芦別市総合計画に掲げる「みんなで築く　豊かで住みよい　人と文化の輝くまち　あしべつ」の将来像に向け、まちづくり基本条例に基づく「情報共有」と「市民参加と協働」の２つのルールを柱とするまちづくりを進めています。

一方、過疎化が進む中にあって人口減少の抑制を図るため、四季折々の豊かな自然や災害の少ない快適な暮らしなど、本市の魅力を道内外に向け発信し、大都市圏を中心とした移住者の誘致を進めるとともに、市民の定住に向けた各種施策を展開しているほか、企業誘致の推進や地元企業の振興や雇用対策による地域経済の活性化に取り組んでいます。

さらに、地球温暖化や再生可能エネルギーに対する世界的意識の高まりから、ゼロカーボンシティを目指すことを宣言するとともに、本市の恵まれた森林資源に着目し、木質系の新エネルギーによる地域振興にも取り組んでいます。

目で見る芦別市

家族構成

1世帯平均 **1.7** 人

出生

1日に **0.1** 人

結婚

1日に **0.1** 組

転入

1日に **0.9** 人

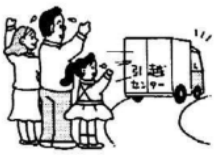
死亡

1日に **0.9** 人

離婚

1日に **0.1** 組

転出

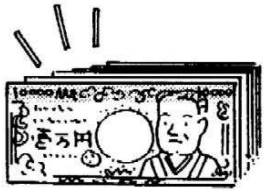


1日に **1.1** 人

人口密度

1ｋ㎡に **13** 人又は、
1人あたり **76,451** ㎡

所得



一世帯年間 **171** 万円

市職員

市民 **53** 人に職員1人

市税

1人年間 **129,715** 円

消防職員

市民 **272** 人に職員1人
72 人に団員1人

酒類

成人者1か月に **1.6** ℓ

タバコ

成人者1日に **4.5** 本

教員

小学生 **8** 人に1人
中学生 **8** 人に1人